

新年にあたって

明けましておめでとうございます。

昨年は職員の皆様のご努力により、お陰様で施設の運営状況は良好でした。施設の運営理念に則って運営できた結果であると思います。改めてみなさまのご協力に感謝申し上げます。

具体的には、昨年度は5月から強化型老健に移行出来ております。また、同月より毎月の入所稼働率も95%を超えるようになりました。更に10月からは超強化型老健に移行できております。

そのために皆様にもその効果を還元するべく、8月からは稼働率手当を出すことができております。また、10月から超強化型老健になっておりその効果が確認できましたので今月からは超強化型手当も追加して出せることになりました。これは老健が多職種協働の典型的職場ということから、常勤もパートも区別せず皆それぞれ平等に同額を出す予定です。

当面の目標は達成できましたので、差し当たり今後はこの状況を維持して安定化することと、介護の質をさらに上げることが目標になります。

年が明けましたので、次年度4月からの年度計画・中期計画・長期計画も見直したり決めたりする時期でもあります。

皆様のご意見も聞いてそのもとに計画を立てられることになりますので、遠慮ない御意見を出していただきたいと思っております。それらを企画運営会議で更に練って決定することになりますのでご協力をお願いいたします。

私たちの従事する介護という仕事には、質の良い介護を追求することにゴールはありません。一つのゴールを超えれば次のゴールが見えてきます。その次もその次もあります。

少しずつでも進むためには、小さな目標でも良いのでとにかく立ててみるのが大事です。そして実際やってみることです。

小さなことで良いので、一歩でも半歩でも良いので、少しずつ前に進むことが仕事のやりがいにつながります。

本年も、それぞれに充実する年になりますように頑張っていきましょう。

老人保健施設一羊館の理念

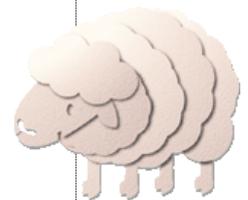
利用者の方々すべてに尊厳・安心・満足を！

一羊館の行動指針

私たちは、保健・医療・福祉の架け橋のプロに徹します。

私たちは、利用者のQOL・職員のQOL・健全経営の3立を目指します。

私たちは、質向上のために日々の小さな工夫を忘れません。



話合いの3原則：

- ①相手の意見は決して否定しないでしっかり聞きます。
- ②自分の意見はしっかり言う。ポジティブ表現で言います。
- ③正解は一つではないことを自覚して自制します。